



徳成寺 寺ともから版

第125号 2017年5月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

この度5/14(日)に、日本プライマリ・ケア連合学会に

お招き頂いて「看取りの文化を取り戻そう」というテーマで

各方面でご活躍中の医師や福祉行政に携わる方、そして福祉施設を

運営している方とのシンポジウムに参加させてもらうことになりました。

-発行責任者-
住職
大山健児
坊守
大山ひびみ

「仏教は、死んでから必要なものだ」と誤解されていますが、生きている人の

ために必要なもの。お寺が身近なものであることを思い起こさせてくれる徳成寺の

『寺ともイベント』等の取り組みは素晴らしいと思います。そういった活動が、

それぞれの地域で広がることを願います。」と声をかけて頂きました。

このように正確に受け止めて下さる方が、一人でも生れ出るように、また

仏教の智慧で充実した人生を一人でも送れるよう精進して参ります。



*子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記

どうも、長男です。

3年ぶりに箱根に行きました。

定番は湯本からスタートして、登山電車で豆知識を聞き、小涌谷や宮ノ下で温泉を満喫した後、ロープウェイで大涌谷を飛び越えて、卵を食べて遊覧船に乗ると言う行程ですが、敢えて逆ルートから攻めてみました。

へそ曲がりには私等くらいでしたので、とても空いていて快適な旅行になりました。天気はどんよりしていましたが、雨に降られなかったのが幸いです。ひんやりした山や湖の空気、そして温泉がとても気持ちよかったです。

写真は海賊船に乗って風を浴びている様子です。思ったよりも強風で私はもとより、写真を撮ってくれた人も髪がスーパーサイヤ人(ドラゴンボールアニメキャラクター)になっていました。

